

●まずは私達の取り組みを紹介！

私達は『岡山市の独居高齢者の実態と私達にできることを探る』というテーマのもと研究をしてきました！

●研究の仮説

独居高齢者のイメージは・・・？



ところが、研究を進めてみると・・・

あれ・・・？岡山市の独居高齢者に特化した取り組みがあまり見つからないんだけど・・・

実際に市役所に行ってみよう！

この広報紙を読まれた方は、アンケートにご協力ください。



岡山市選挙管理委員会

岡山県知事選挙の投票日は令和2年10月25日（日）です。

その前に...

基本事項の確認！

〈現在の岡山市の高齢者の割合〉

全体の**25・5%**が高齢者(平成29年度)で、高齢者のうち
約18%が独居高齢者

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000016579.html>

(参考文献)

市役所の方にインタビュー！

(インタビューは令和元年度実施)

ご協力してくださったのは、

保健福祉局高齢福祉部
地域包括ケア推進課

課長補佐 安東 京子様

〈主なお仕事の内容〉

- ・地域包括ケアシステム
- ・高齢者の見守り・支え合い

保健福祉局高齢福祉部
高齢者福祉課

保健技師 岡 ひとみ様

〈主なお仕事の内容〉

- ・高齢者福祉サービス
- ・老人福祉施設の整備
- ・認知症施策の推進



担当者

高齢福祉部は、

- ①支える人を増やす
- ②本人に合ったケアプラン
- ③高齢者を元気に
- ④地域で出来るサポートの方法

これら4つの目標を掲げて仕事をしています。
高齢福祉部を一言で表すと『**高齢者の福祉の充実、
そして継続するための部**』ですかね。

まずは自分たちの研究で実施したアンケートの分析結果を市の方にお話させていただき、ご意見を伺いました！

～アンケートで分かった高齢者の実態～

〈アンケートは53名に実施（独居高齢者31名、同居高齢者22名）〉



●高齢者が普段されていること

独居高齢者の方が家事や、趣味等の自己投資を活発にされている。

●高齢者がやってみたいこと

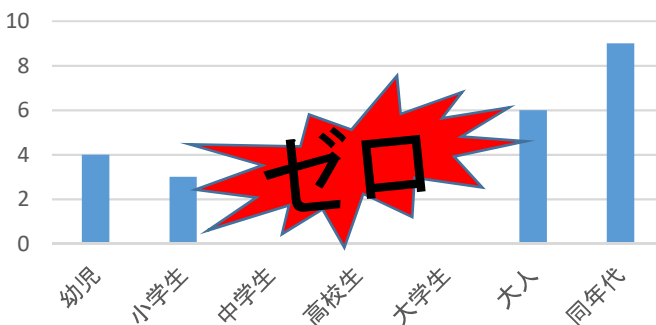
- ・健康に関する取り組みへの関心が高い
- ・「お金を稼ぐ」は独居高齢者特有



担当者

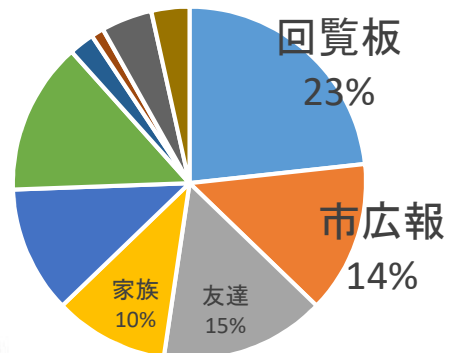
岡山市では、地域包括ケアシステムで介護予防等も行っているのので、健康に関する取り組みへの関心が高いことは嬉しいですね。

●高齢者が交流したい年代



中学生から大学生までの年代との交流を望む高齢者はまさかのゼロ！
高校生の私達にできることは・・・

●高齢者の情報収集法



担当者

市の広報も多くの方が見てくださいっているんですね。

●高齢者の催しごとの参加率

催しごと	参加率
独居高齢者	51%
同居高齢者	27%

●催しごとには独居高齢者の方が活発に参加！

●催しごとへの不参加理由は
独居高齢者・・・忙しい。情報が無い。
同居高齢者・・・体調面の課題
となっており、双方で差が見られる。

●そして・・・ 独居高齢者についても伺ってみました。

高校生 私たちは独居高齢者は同居高齢者に比べて課題が多いのではないかなという仮説を立て研究を進めてきました。

高校生 しかし、インターネットで調べた範囲では、岡山市の独居高齢者に特化した取り組みがあまり見当たりませんでした。独居高齢者に対して何か特別な意識を持たれていますか？

担当者 そうですね～。何人暮らしでもあまり変わらないのではないのでしょうか。それよりは「地域の差」に着目していますかね。

担当者 つながりがあれば独居でも問題ないと思います。むしろ、家庭内独居や日中独居の方がお困りかもしれません。私達も独居高齢者向けのサービスを提供していますが、時々「日中一人なんですけど、私はそのサービス利用できないのね。」とおっしゃる方がいらっしゃいます。

担当者 そういった方がイベント等に積極的に参加してくださったら、生きがいにもつながるんでしょうけれど・・・。難しい所ですね。

高校生 なるほど。「家庭内独居」や「日中独居」という点まで意識がいていませんでした。

担当者 以前独居高齢者が流行りに乗ってタピオカを飲む機会を作ったり、介護予防の一環としてグランドゴルフをしたりしましたよ。

高校生 そうなんですね。どうでしたか？

担当者 受けが良かったですよ。



ご協力ありがとうございました！


●お話を伺ったことで私たちにもできそうな具体的なサポートの方法も浮かびました！


〈市の方から〉

実際に活動されていて困っておられることとして、『専門職や知り合いじゃなくても出来るサポートの方法がなかなか無い』ことを挙げられていたこと。

〈自分たちの研究から〉

- ・高齢者は健康に関する関心が高い
- ・高齢者の情報源は回覧板
- ・家事や買い物を手伝ってほしい高齢者もいらっしゃる。

① 買い物のお手伝い 

② 健康に関する手作りポスターを作成し、回覧板で配布 

●取材後記

調査によって独居高齢者に対するイメージが「孤独」「消極的」「外部と関わりにくい」などのマイナスのものから、「自信」「自立」「積極的」などのプラスのものに変わったり「忙しい」「つながりたいけどつながれない」などの新たな傾向も見つかったりしたね。

そうだね。家庭内独居や日中独居もあるから単純に独居と同居で比較するだけでは全体像を掴めないってこともよく分かったね。でも、独居高齢者特有の課題があることもまた事実だよ。傾向は掴めたんじゃないかな。

高校生



「WASAO」とは、「若者の参画する街岡山」の通称で、学生のみなさんが岡山市役所の関係部署を取材し、作成する広報紙を「WASAOレター」といいます。



高校生